

建設委員会

ニュース

第10号

発行日
2018年
2月1日

施設建設資金イベント案決まる！

12月25日(月)夜、谷町福祉センター2階で開かれた泉州聴覚障害者センター(仮)建設委員会全体会で、2018年6月10日の夜に開催が予定されている、泉州聴覚障害者センター(仮)建設資金イベントの内容を決める会議がありました。

参加者退出はこの方法で

11月の全体会で第66回全国ろうあ者大会の終了後に、大阪城ホールでイベ



ント開催の方向が決まりましたが、3,000人を呼べる歌手に来てもらうことが条件になっていました。(株)アステムの小林部長に来ていただいて、その後の進展と歌手選考についての説明を受けました。

最初にみんなが心配している全国大会参加者と、イベント参加者の入れ替えについて説明がありました。大阪城ホールの図面を示しながら説明をしていただきました。

説明によると、全国大会参加者は終了後アリーナからそのまま東口から出ていただく。(東口は広く、沢山の人がいっぺんに出すことが出来ます。これは、二部制でイベントを開くときに使う方法だそうです。)一部はホールの2階席から北口を利用して退出していただく。夜のイベント参加者は、北口に退出者とぶつからない形で並んでいただき、北口から入場していただく。座席は指定制にすることで、大勢の人が並ぶこともない。したがっ



て、混乱は起こらない見込み。整理、もぎりは慣れたプロの人を配置する予定。私たちには、耳の聞こえない方がいらっしやることを考え、必要数を配置し手伝っていただく考えとのことでした。

歌謡ショー

第①案に決まる！

歌手案については4つの案が出され、それぞれについて説明がありました。

以上の報告を受け、全員で討議、採決の結果

① 美川憲一はるな愛

十ハンドサイン

② 美川憲一十中村美律子

十ハンドサイン

の順で決まりました。

はるな愛については、テレビ番組出演の関係で、今の時点では確約が取れないとのことでした。

①で交渉を進め、難しいとわかれれば②に切り替える、その判断はアステムと清田委員長が相談して決めることになりました。

出演者決定の交渉とあわせ、宣伝用のチラシ、ポスター、チケットについても準備していくことになりました。

イベント出演者確定

美川憲一はるな愛十ハンドサイン

その後、交渉の結果、1月に入ってから、美川憲一はるな愛十ハンドサインすべての出演承諾が取れたので、第①案でイベントを開催することになりました。

記事訂正とおわび

ニュース9号の「ほくほく」に関する記事中に、2カ所不正確なところがあることがわかりましたので、以下のように訂正します。

①送迎車はバスではなく8人乗りのワゴン車です。

②ほくほくの聞こえる職員は手話通訳の技量が上達し、聞こえるボランティアの方々も手話での会話力がアップしています。ろうの利用者は、相談事の出し方や手話通訳の依頼の仕方が向上してきている方も増えています。

関係者にご迷惑をおかけしたことをおわびし、訂正させていただきます。